

編 集 後 記

多くの方々のご協力により「高体連2022」を発刊することができました。お忙しい中ご寄稿いただきましたことに、心よりお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大も依然として収束の兆しが見られず、学校現場では、昨年と同様に様々な影響を受けた一年でした。しかし、この困難に屈することなく、逆境を乗り越えて高校生がひたむきに部活動に取り組み続ける姿に、熱い感動と感銘を覚えた一年でもありました。原稿のひとつひとつからは、選手、監督の「夢や希望」が熱い思いとともに伝わってきます。その記録の中には、毎日の厳しい練習に精進した努力の結晶が込められています。いろいろな立場から綴られた貴重な体験や感想に心から敬意を表します。また、このようなたくさんの人たちの協力に支えられ、高体連の活動が成り立つことを改めて確認し、感謝しなければならないと強く感じております。

さて、学校の働き方改革を踏まえた部活動改革が叫ばれている昨今、学校と地域が融合した部活動の具体的な実現方策として外部人材活用が明記されるなど、部活動においてひとつの転機を迎えようとしています。しかし、これまで生徒の健全な発達に部活動が果たした功績は多大であり、変化の時代、逆境の時代にあっても不変であることは間違いのない事実です。

徳島のスポーツ振興成功の可否は、夢に向かって日々精進する本県選手たちと真正面に向き合う現場の高体連指導者の団結にあると確信しております。今後もそのことを肝に銘じ、成長する子どもたちのために広報委員会として徳島のスポーツを支える選手、指導者の活動をみんなでサポートできるよう、誠心誠意尽力致します。

最後になりましたが、全力で部活動に取り組む生徒たちが、多様なふれあいと体験から人格形成をはかり、より一層の活躍ができるよう期待しています。加えて、将来、本県高校スポーツ界を盛り上げ支えていく人財が一人でも多く輩出され、新しい成長を歩んで行くとともにとくしま全体が元気になることを切に願い、編集後記と致します。

どうか、暑さ、寒さの中くれぐれもお体をご自愛下さい。

広報委員会一同

高体連2022

発 行	令和4年3月1日
題 字	讃岐泰泉
編 集	高体連広報委員会
発行責任者	藤井敬久
発 行 所	徳島県高等学校体育連盟 〒772-0032
所 在 地	鳴門市大津町吉永595番地 鳴門渦潮高校内
電 話	(088) 635 - 2155
印 刷	グランド印刷株式会社